京城日報

二十二日夕刊
（朝夕刊併せて八頁）

總督訓示

別項道郡島書記講習會に於て長谷川總督は左の訓示を與へたり

茲に道郡島書記講習會を開會するに當り一言諸子に告ぐる處あらんとす

地方行政は年を共に整備し逐次其實績を擧げつゝあるは誠に欣幸とする處なり然れども尚改善充實を要するもの尠しとせず[illegible]將來地方官吏の努力に俟つべきもの益々多からんとす任に地方行政の職に在る者は宜しく職責の重大なるを自覺し格勤[illegible]以て奉公の誠を致さんことを期せざるべからず

凡そ地方吏員にして其職責を全うせむとせば須く各般の法規に[illegible]本府の方針を[illegible]することを要す本府に於て屢に地方行政事務に關し數次講習會を開き各般の事項に就て諸子を會せるも[illegible]諸子の[illegible]勤務の改善に資せしめんとす[illegible]諸子は克く此の趣旨を體し精勵講習を遂げ他日の資に供せんことを期すべし

◎過激派　憲議擁護會攻撃

遂に解散さる＝多數の死傷者を出す

憲法議會は全露勞兵會中央委員會議長スエルドロフ氏に依り十八日午後四時開會せられたり開會に先立つ事四時間前過激派の一團は憲法議會擁護會の行列を攻撃して行列中の旗を裂き空中に向て發砲したるを第一の合圖として機關銃小銃亂射されて多數の死傷者を出せり内に多數の婦人を含めり（露都電報）

▲憲法議會は二十日午前四時兵卒の爲め解散せられたり莫斯科に於ては赤衛隊が憲法議會贊成示威行列に發砲せる爲め多數の死傷者を出せり（露都電報）

◎講和論戰の中止

ブレスト、リトウスクに於ける講和に關する論戰に關しては雙方の講和委員より討論發表せるが右論戰は一先づ中止され露國委員は十八日露都に歸還せり（伯林電報）

◎移送獨軍隊使役

露國戰線より移送されたる獨逸軍隊は過激派の主義の爲めに其の意思を奪はるゝが如きことからしむる爲めとありて休養の暇無く使役されつゝあり而して過激派の彼等に及ぼす感化は甚だ大なるものありといふ（[illegible]）

◎露國金融界恐慌

露國金融界の恐慌甚だしく各銀行は悉く閉鎖したり（露都電報）

◎ダ海峽の英土海戰

土艦一隻は沈沒一隻は擱坐

二十日朝ダーダネルスの入口にて海戰ありたるが右は土耳古軍艦ゲーベン、ブレスロー及び其他の驅逐艦若干隻地中海に脱出せんと企圖して發見され彼我艦隊の衝突を見たるがブレスローは沈沒しゲーベンは大損害を受け海岸に擱坐せり英國側にては二隻の砲艦を失へり（倫敦電報）

東京より

在京　一記者

講和談判破裂の報と露國政府承認問題

○最近の電報に據れば露獨單獨講和談判破裂し露國總司令官クリレンコは義勇兵を組織しトロッキー外相は戰爭繼續の決心を定めたりとの情報ありと雖も既に獨逸の非併合主義撤回に對する新要求を承認したる過激派政府が今日に至り鬪志沮喪したる露軍を鼓舞作興して戰爭を繼續せしむべき乎は一大疑問なりとせざるを得ざる也

○左れど露國の現狀は秩序紊亂を協議する處ありたり

◎定例長官會議

二十二日午前十時總督府第二會議室に於て開き山縣政務總監以下各部局長、所屬官署長、參集長谷川總督臨席諸般政務に就き協議する處ありたり

◎王世子御動靜（第十一日）

王世子殿下は二十一日午後零時十分より長谷川總督、山縣政務總監、秋川軍司令官、立花憲兵隊長、各部長官外重なる文武官及び奏任官並に殿下御一行の隨員等を石造殿大食堂に招待せられ午餐會を催ふさるゝ筈なるが當日は李太王殿下も列席せらるゝ由右終了後多分世子殿下は午後二時三十分頃より李太王殿下と御同列にて御妹姫に當らせらるゝ阿只姫並に御學友なる閔泳玑伯、李載崑子爵孫、趙重應子、韓相龍氏令嬢外一女兒の遊戲を御覽ある由

◎土地商租貸出實行

東拓の滿洲に於ける金融方針

東洋拓殖會社の滿洲（關東州及附屬地を除く）に於ける保貸出しは未だ日本人に土地所有權を認められざる爲め其の外、商租權擔保の貸出を行はんとせしも[illegible]の供給をなさず若し所有權擔保の外に資金の供給をなさずとすれば其の金融の便を受くるは支那人に限られ在留邦人は何等の恩惠に浴する事となる譯なり但し東拓にては斯くては同胞の滿洲拓殖經營上遺憾少なからざるを以て大正三年の日支條約により日本に獲得せる土地商租乃ち支那人の地主より其の土地を年數を限り邦人の手に借り受くる契約を有效と認め其の商租せし土地を擔保として金融の方法を講ずる事となり居れり近く

▲奉天支店にて土地商租貸出しの新例を作るべしと又聞く嘗て商租土地貸出し問題に關する限りの問題は支那官憲が官廳にて日支人間の土地商租を認めざれば契約は有效ならずとの見解を持し居るにあるもの〻如きも然も日本人の土地商租權を獲得せし事は日支兩國政府の交渉により條約に基づき[illegible]

▲土地所有權　を認めらるゝ[illegible]

▲土地を擔保　として金融[illegible]

◎朝鮮に於ける煙草嗜好の變遷及現況（二）

朝鮮に於ける紙卷煙草需要の起原とも見るべきは明治二十七八年日清戰爭當時出征軍人の嗜用品としてヒーローの輸入せられたるもの[illegible]

▲各地に散布　し朝鮮人の嗜用に供せられたるを始とし爾來年々少量宛各種巻煙草の輸入せらるゝありしも僅に都會地に於ける上流人士の嗜用に過ぎざりき然るに超ねて明治三十二年村井兄弟[illegible]

▲朝鮮産葉を原料とせる紙卷煙草を製造供給せるのみならず其他大邱釜山等に於ても同様[illegible]の製造販賣者起り一層の盛況を呈し明治四十三年に於ける朝鮮製紙卷煙草販賣高は十三億六千餘萬本此價格百七十四萬圓に上り逐年激增して大正五年に於ける三十八億一千餘萬本此價格五百十九萬餘圓となり尚ほ益々增進を示しつゝあり

▲總販賣高　の七割九分は口付にして兩切は僅かに二割一分

◎高女校長會議

二十六日迄總督府第二會議室に於て開會せらるべき高等女學校長會議出席者は成田京城高等女學校長外八名にして日程左の如し

▲二十三日　總督訓示、諮問事項

▲二十四日　諮問、指示事項

▲二十五日　打合事項

◎道郡島書記講習會

第二回道郡島書記講習會は二十一日午前九時臨時土地調査局に於て開會せし[illegible]

◎京畿煙草現狀

◎黑鉛産出豫想

大正七年の朝鮮黑鉛界に付業者の觀測を聞くに昨年來各地共出願鑛區の許可頗りに出で居るを以て其の産額も從って多かるべく恐らく七千噸を越ゆべきが其の大部分は平安南北道の約五千噸を主として[illegible]

▲需要好況を　呈するに至りたるは[illegible]

◎警察事務講習會

京畿道警務部主催警察事務講習會は二十二日午前九時半より午後に至り警務部長及各課長の講話ありて午後四時卅分散會せり

◎原鹽輸送困難

仁川驛頭の滯貨

元來原鹽の需要は多く鮮家の味噌醬油の材料に使用する[illegible]

▲需要地の　鐵道赤沙(?)なから

▲一萬噸を　超過すべし

▲鐵道當事者　の意見を聽くに目下仁川定期受渡し米の輸送の外五日に十輛の貨車を充當しつゝあり之[illegible]

▲僅少の數　に過ぎず斯の如き原鹽の輸送[illegible]

◎七箇年間の朝鮮製紙卷煙草販賣高

年次	數量（千本）	價格（千圓）
明治四十四年	[illegible]	[illegible]
大正元年	[illegible]	[illegible]
大正二年	[illegible]	[illegible]
大正三年	[illegible]	[illegible]
大正四年	[illegible]	[illegible]
大正五年	[illegible]	[illegible]
大正六年	[illegible]	[illegible]

◎佛瑞經濟協約成る

瑞西と佛國間の經濟協約成立せり（倫敦電報）

◎文官軍事會議案

米國にては文官を以て軍事會議を組織せんとする法律案二十一日上院に提出せられたり（紐育電報）

◎陸妥協條件承認

陸榮廷氏は陸光遠氏の提出せる南北妥協條件を承認せり（北京電報）

◎北軍宜都に前進

宜昌の北軍は宜都に前進せり（北京電報）

◎豫算案提出

二十一日大正七年度豫算案二十一日衆議院に政府は二十一日衆議院に提出したり案件如左（東京電報）

一、大正七年度歳入歳出總豫算案並に特別會計豫算案
二、大正七年度追加豫算第一號案
三、臨時軍事費豫算案
四、豫算外國庫の負擔となる可き契約に關する件
五、同上（追加第一號）

◎朝郵の新傭船

朝鮮郵船會社にては目下一千噸級船二隻の傭船をなすべく交渉中なるが右は目下チャーター中の一隻が滿期となり船主の手に返付すべきに付其補充に充つると一隻は清津大阪間の就航船平安丸（平壤丸二隻に對し一隻の豫備船を必要とするためなり

◎銀行券發行高漸減

朝鮮銀行券の一月十三日より十九日に至る一週間の發行平均高は六千二百四十九萬四千圓にして依然漸減の傾向なり

◎警務部長檢閲

國澤京畿道警務部長は二十八日京城出發往復五日間の豫定を以て龍仁、驪州兩郡警察署内の檢閲をなす可し

◎總裁一行出發

美濃部鮮銀總裁大田滿洲總支配人阿部副支配人及び秘書役の一行は二十二日午後九時四十分南大門驛發列車にて先づ奉天經由大連旅順に赴くは其の歸任は來月末頃なるべし

◎阿部氏動靜

阿部滿洲副總支配人は總裁一行と共に滿洲各地を巡遊し來月一日大連赴任の準備をなし十五日前後南大門驛出發の筈なり

◎吉田鮮銀局長

吉田鮮銀營業局長は二十三日朝出發東上の筈而して家族を引纏め來月中旬着任すべし

◎原田社長東上

朝鮮郵船會社長原田金之祐氏は日本郵船重役として二十三日午後七時五十分南大門驛發列車にて東上する由なるが其歸期は四月頃なるべし

人事消息

▲小川義人氏（慶南普濟女學校長）二十二日午前入京不知火へ
▲村田龜治郎氏（[illegible]）二十二日午前着

今關天彭

東未詮此以寄所知

○○○○○○男兒輕萬里。○○○○○○出門輒天涯。○○○○○○有妹[illegible]榮發。有弟役牛車。休聞浪遊客如此。不是瘋疾在煙霞。

◎保險勸誘傾向

近時生命保險會社の勸誘競爭激烈となるにつれ種々の勸誘方法を講じ居れるが就中某外國保險の如きは保險加入者に海外電報通信の提供すべきを餌として鋭意募集に努力し居れり倚又某保險會社の如きはスペインの不足より輸出品の困憊し居れるに乘じ「弊社の重役は某船會社の重役なるが故に此際に於ける保險加入者にはスペースを充分に與ふべし」とて之を餌に鋭意勸誘に努力し居れり斯の如き現象はざる所なるが何れも斯の如き惡傾向と言ふべく識者の執らる方法を保險會社の勸誘方法と一面より之を見れば勸誘法の進歩とも言ふべきも反面より見れば勞て採り居れる反面に於て如何に各生命保險會社の勸誘難を來し居れるかを知るに足るべし

◎粗羅紗禁輸か

當地某商店へ英國よりの入電に依れば英國政府は戰時輸出禁制品として粗羅紗並に毛布の輸出禁止を嚴重になすべしとの事なるが若し右の入電にして事實近く現はるゝ事となるに至らんには從來英國より我國に輸入せる羅紗地は上等のもの尠く殆んど粗羅紗に近きものなるを以て市價は一層の昂貴を告ぐる事となるに至るべく旁々羅紗生地輸入販賣業者の打撃は尠少にあらざるべしと憂慮せられつゝあり

◎肥料引續好況

硫酸安母尼は舊臘多少垂れ氣味の推移ありしも春商見越し人氣引締り以來既報の如く舊正前なるにも拘らず強硬の成行を示し居れるが現物は三百四十圓にして初相場より四圓方上向き一、二、三月物三百七十圓、四、五、六月物三百三十六圓下半期物三百十圓なり硝石も硫安商につぎ現物二百二十二圓と約九圓方初相場より引締り豆粕も亦先物は四圓臺へ進展したる如き有樣にて滅切り強硬の成行を示し居れるは在衛菴の所へ需騰に於て先安見越し衛蕃の爲め旗買速の買戻しあるに基くものと云ふべく目先大體に於て引緬を豫期さるゝも豆粕の四圓十錢以上には利喰の賣物相應に潜在し居れりと（大阪支局）

大阪財界通信

▲銅界漸く順調　我が國の銅界は昨年七八月頃に於て輸出旺盛の爲め相場昇騰し百斤に付八十圓の高値に達せるが露國の註文全く杜絶し西部歐洲に對する輸出は船舶管理令の爲め船腹の不足を見るに至り從つて輸出減少の結果在荷豐富となり爲に市場沈滯し舊冬には百斤五十六七圓に低落するの不況を呈し前途悲觀せられしが三菱古河久原等の專ら佛國及伊國に對し販路の擴張に全力を集中したるを以て昨年中に於ては在荷減少

八釜しい炭價問題

朝鮮で撫順炭が高いのは結局 滿鐵輸送力の不足から來てゐる

◇引下げの餘地があるか無いか 朝鮮側と滿鐵側の云ひ分

撫順炭が噸二十一圓もするのは非常に苦痛である、炭價を滿鐵に急うかして貰はなくちやと云ふのが最近喧しい京城の炭價調節問題である、今分り易く朝鮮側の希望と滿鐵側との意向を書くと左の通りになるが要するに朝鮮の炭價問題は輸送力の如何と云ふ事が重大な關係を有つてゐるやうだ

▲憖うすれば炭價は下らう ▣朝鮮側の滿鐵に對する希望

本月十八日に開いた京城商業會議所評議員會では炭價の調節と云ふ事に付種々な計畫審議する所があつたが要するに京城に於ける撫順炭の市價が著るしく騰貴し昨年七八月頃迄は塊炭一噸十二三圓であつたものが

◎奔騰に奔騰を重ねて現今二十一圓と云ふ空前の高値を唱ふるに至つたのは一般需要者の苦痛甚大なるものがある然るに朝鮮に最も近接せる安東縣の市價は昨年春季に於て九圓六十錢昨年秋季より現在にかけては十一圓四十錢の相場を保持して何等變動を見ないのである是れ

◎滿鐵附屬地は同會社に於て保護發展を圖らるゝ意味に於て自から事情を異にするだらうけれども當地との價格噸九圓七十錢の大差あるは之を安東縣より當地への運賃噸四圓二十五錢、手數料納十錢關稅五十七錢計四圓九十二錢を加算せるものに對し四圓七十八錢の値開きで

◎輸送力不足 を朝鮮鐵道營業の其他特種の方面に關する供給炭に對し滿鐵會社の缺損に係る內情等を參酌するも尙高價だと思料すべき理由がある即ち滿鐵にして貨車の配合を按排し輸送貨物の品種を選擇し當面の必需品として寧ろ

◎食物の上にも位する石炭の供給に努めば或は遙かに低價を救濟する事が出來るかも知れない、て多量に朝鮮に配分し刻下の不幸を救濟する事が出來るかも知れない石普通の商品皆商人と大いに趣を異にせる滿鐵の特質に鑑み鮮滿現在の密接な關係に徴し滿鐵賦貨の一割として多少共公共利益の增進に融通せられる所があつたなら

◎當面の急を救ふべき炭價の調節は案外易々たるものがあるかも知れない飛石の石炭輸送經路大連仁川の汽船便を廢し假令鐵車の增配は無くとも比較的急を要せざるものを後にして石炭の輸送を圖ると言ふ事は滿鐵に一片の厚意があつたら

◎强て不可能 の問題でけなから目下の處では直接價格よりも石炭の增供を渴望してゐる向もある位である

◎滿鐵の利益 は僅少であるから唯朝鮮需要炭の全部を汽車積みとする事が出來れば其の小賣値を尙ほ若干引下げ得らるゝが今日の滿鐵の輸送力では之れが出來ない、結局輸送力が不足だから撫順炭の車送が殖せないのである、それに朝鮮の石炭需要は一年廿萬噸 だが內地に於ける工業用炭を除くと家庭用は極めて少ない、然も工業用炭でも瓦斯の如きは直ちに石炭價格を需要者に轉嫁し得るも其他の工業は特別の關係はあるまいと滿洲の資價を安いとか何とか云はれるが滿洲は滿鐵と特別の關係があり、撫順炭の永久

◎不變の地盤 だから不況の際にも一定の相場より引下げず、活況の場合も多く引上げない、實際滿鐵と滿洲とはさうも困る、のみならず撫順の出炭量は需要申込より遙かに少ないのであるから、噸十圓方の犧牲を忍んでゐる以上、尙ほその上に炭價を引下げると云はれても俄に容るゝ途はないのである

▲噸十圓の犧牲を忍んでゐる ▣撫順炭價引下の要求は無理だ

滿鐵側の意向はかうである今日朝鮮に於ける石炭は內地炭が莫迦に高いのと船腹不足の關係上撫順炭の獨り舞臺となつてゐるが、然しこれは一時の現象であつて內地の石炭の値が下れば茲に撫順炭との間に烈しい競爭を起す事は何人にも分り切つてゐる、乃で滿鐵が單に營利を主として撫順炭の供給を朝鮮に行ふものならば、今日から營利一方では行かず、朝鮮に出來るだけの便利を與へやうとの趣旨から最少限度の値段で石炭の販賣をやつてゐる、乃ち撫順炭よりも一段よくない九州

◎姪の濱炭が 朝鮮で噸二十七八圓を唱へてゐるのに比すれば撫順炭は纔に三十圓以上の價格を有してゐる、それにも拘はらず京城の小賣を二十一圓に定めてゐるのは非常の忍耐である、現に朝鮮輸出の大半は大連より仁川に船で送り仁川から汽車積みをしてゐるが大連仁川間の運賃噸七圓五十錢內外汽車の運賃市內運搬費稅などを支拂ふと

◎內地炭同樣 の價格で賣つても差支へない售だ、然し滿鐵は鐵道統一も成つて滿鮮間の關係は甚しく密接を加へたのと更に滿鐵は半ば國家的使命を帶びてゐる

捕はれた佛國前首相（四）

◇◇講和運動の爲佛國新聞買收 月賦百萬法では少ないと頑張

ボローパシヤの活動を詳記すれば彼れにパシヤの稱號を許し得べきもの多きも茲には歐洲戰爭後に於ける其の大體に就て述べん、彼は常年五十一才たる乍ら打ちたる歲三十六才とも見へず彼の兄は巴里の上流社會を其儕間に有する有名なる司教なりしがボローは

其の兄の名と信望 を利用して羅馬法王の兄弟なるデラ、チエサと懇親を結び其の供として西班牙に旅行しカトリック銀行創立に盡力せしも失敗したるが此の間彼の舊友たる埃及王アバは位を追はれて瑞西に亡命し居たるが廢王は其の資產と蘇士運河株との名義を變更せざれば英國政府より沒收さるゝの恐あり竊に心を痛めつゝありし際突然ボローパシヤの訪問し來りたるより其窮狀を訴へたればボローは

四方に奔走せしが 其の功により廢王はボローパシヤと稱するに至れり向に千九百十五年三月伊太利の參戰前なりしたり當時より彼は早くも獨逸の手先となり羅馬に於て埃及廢王の從弟たるマホメッド、パシヤ及びサデク、パシヤと秘密の會合を行ひ講和促進の打ち合せをなし其の運動費として伯林より資金を得ん事を計り而して佛國の多數の新聞紙を買收し

平和運動を惹起 せしめんとて二億法を獨逸に請求せり然に獨逸外相ヤゴウは其の金額の餘りに莫大なりし爲此の提議を拒絕すると共に第一回の拂込として二千萬法を支出し運動の進行と共に月々追ひ渡の約を提議し來りしかばボロー等は早速諒容し一千萬法を受取るもの、此の如き些細の金額にては新聞記者の一人も買收するを得ずと運動の繼續を拒絕し同時に埃及廢王ヤ及獨逸外務省代表者並にルサン夫人ボローと其の友人たる伊太利人の五名は密かに講和運動の打ち合せをなし瑞西政府より百萬法を十個月の月賦拂の約束をなせしもボローは月に百萬法は金額を少しとなして不平を唱へたるも彼は此時より

一方獨逸より佛國 の諸新聞の買收を一任すとの契約書を受取り居たれば獨逸外務省は一個月賦百萬法を廢王サデクに送りサデクは直にボローにとサザク、パシヤに對するダミーシヨンとして十二萬法を引出し殘金は皆伯林に返還し

伊太利佛蘭西間を 往來し獨逸の各種の密偵に自動車の寄與を...賣り込み、一方サザク、パシヤは諸相過踏...は名のみ其の實コンミツシヨン取に活動を續け維也納よりボローに打電し早速來合を催しサヴオイホテルにてサザク、パシ...

來向受取を打電せりされはボローは早速代人を受渡指定地たるツリツヒに出せしに對し獨逸代表者は本人に非れば渡さずと頑張りしかばボローは大に立腹し然らば現在の全契約を破棄すべしと威嚇せし上り廢王及び獨逸代表者は頗る狼狽し遂に總額の結果總額五百萬法に上る三枚の小切手を首尾ボローの代理者に渡せり折からボローも

巴里の一婦人と ツリツヒに到着せり

巴里の一婦人とは何者ぞ女性にして一個の大膽にも秘密外交運動に關係せる女探偵をしても女獨探として殘に其の快腕を振ひし婦人なり

◇插込み錠は駄目 戸締りに用心

京城では其の筋が嚴格に稽查向きが頻繁に來た、官憲でけ其の居出でに行いて賊の這り口を檢べて見ると大抵は中流以上の家庭で書生や下女を置いてある家が多い、斯う云ふあでけ女中さんが戸締りに注意を拂はぬ、から這入られる、殊に時として土臺が下が渠り上り戶口が開つて戶締が緩々合はぬやうな女関や障子の框に設けてある內から差し込みの錠が二枚の戶によく噛め合つてゐない爲め外からは譯もなく開くので賊は苦も無く這入り込むものだと先づ戶締りの御用心

◇電機故障 仁川諸工場の大打擊

仁川と京城間の二十一日午後四時...より發電所の故障を生じ一般電氣動力に依る作業を中止したる...全部停止...の復舊を急ぎつゝあるも...諸工場は休業...の打擊を受け居れり

◇荒瀨飛行中尉 懲役七年

昨年八月義母を殺し自殺を企てし結果さとりし山田四十二歲の荒瀨飛行中尉は廿一日廣島衛戍法會議に於て懲役七年の判決ありき（廣島電報）

◇遞送夫七千圓 強奪さる

紀州東牟婁郡三里村郵便局遞送夫は二十一日七川色川の山路にて强盜に遭ひ毆打せられたる上七千餘圓の爲替を強奪されたり（大阪特電）

◇列車爆發犯人 に死刑

昨年十月十八日九州線早岐驛發列車二等室內にて佐世保木場田町濱崎戶鈴木商店員片山武江（二九）が養母桃江（五三）と共に...目的にて爆發物を持込み爆發せしめたる事件は二十一日佐世保地方裁判所にて公判開廷され檢事は被告たけに對し死刑を求刑せり（佐世保電報）

◇紀州山火事鎭火

紀州山火事は二十一日夜に至り漸く鎭火せり二百餘町歩の森林燒失せり（大阪特電）

鮮魚の相場が下落した

◎南鮮方面から鮮魚の入荷が殖えた

舊臘來から松の內にかけて一百目位の鯛一尾二圓五十錢といふ高値に底腑を扱かれた京城も釜山、仁川の入荷が多くなつたゝめから鮮魚の相場が段落と下つて一十二日頃は八九十錢もした鯛が...

▽建値では 四十二匁...となり、尙腹かくなるにつれ日に増し入荷が增加すれば相場も從つて下落する瑪、例外內地の相場から見れば、釜山あたりの...の一番にかけて嬉しき...始まり

◇水揚高も 次第に增加す

南鮮各漁業地は非常に賑つて來るが、本年ももうソロソロ活氣づいて、京城入荷の鮮魚は著しく增加しつゝ有り因に相場は十匁鯛サワラ三十錢、小ブリ十九錢、ヒラメ十八錢、シビ二十七錢、タコ二十二錢位である

◇仁川の火事

二十二日午前四時仁川山根町救護院內朝鮮製粉所の借受け居れる鉛室より出火直ちに常備消防隊の出動せしため漸く五時半鎭火せり

◇婚禮の場で殺人

平安南道中和郡唐井面水谷里金晋洙（三三）は昨冬十二月二十五日婚禮祝ひの爲め妾の父なる同面康谷里李義淳（六二）方に行き嫁入には無斷にて鷄を調理する際義淳が發見して大に憤り棍棒にて晉洙を亂打して遂に絕命するに至らしめたる事發覺して今回中和警察署に逮捕さる

讀者文藝 課題及び募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事 ▲一等...

天氣 晴れ

大阪期米

二十二日後場 寄付 二十四圓十三錢 ... 二十四圓六十八錢 ...

商況

東京期米特電 / 兵庫期米 / 深川正米特電 / 大阪三品特電 / 大阪株式特電 / 大阪期米特電 / 下關期米特電 [illegible]

新高値を演出し記錄破

人氣を煽さる形勢 此際に愈々瞬正循環

易騰を示せる 惑買の行 更に三四十錢方 上値にて盛んに買進み

南大門の廻穀

仁川正米

釜山穀物（二十日）

生魚市場

機械油値上げ 外油又も一圓四十錢の値上

白米値上げ 引上三十七錢方

二十錢高の二十三圓丁度 小 各

五厘方引上

粉米引締む 二三十錢高

下關相場 二四十錢 一等品の十九圓

正米人氣沸騰 開城の鮮米商側の勢ひ 人米商の思惑買行 素破以て猛烈に買付 四五十錢以上の値を以て 方途に有利 原料の儘手放す

綿糸布小甘し 四十八圓九十五錢 現物は平穩 十六手三百十二 龍レ一十圓六十錢 九龍六十五錢 各五錢方下押

京城正米 約三十錢方

仁川期米 二十二日前場 小高し 十四錢 兵庫十四圓 大阪天候 晴天

新高値に上伸 更に二十一錢 東京五十九錢 兵庫十八錢 東京六十二錢 依然强硬の裡に

市場雜觀

貴物も多く新高値を示現 一面又利喰に新規 ... 大阪高と相俟つ日々 ... 米は必然 何時か是が絡

仁川米豆取引所 二十一日の三月限

叺繩莚 穀物叺及荷造用莚各種 石油... 大田本町二丁目 箕浦商店 長電話五二

確實 迅速 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎

株式會社 上田仲買店 仁川米豆取引所仲買人

●肺ペストの怖れ
滿洲は再び四十三四年の慘禍を繰返さぬとも限らぬ

山西省五原地方に發生した肺ペストは其の後愈よ猖獗を極め十六日北京各國醫師會への著電によれば已に山西省の北半を侵してゐるやうである、これが愈よ京漢線に入り更に北京に入つたならば奉天までは一瀉千里、再び明治四十三四年當時の慘狀を惹起せぬとも限らない、内務省からは已に北島醫學博士が山西に向つて出發した、大連民政署及び關東都督府にても已に防疫委員約廿名を選定協議したに奉天總領事館に於ても已に支那側官憲と打合せを了り今や形勢を視察中何にしても我滿洲にとつては容易ならざる大事を目前に控へたと云つてよい、然るに此恐るべき肺ペストを一般の支那人は何とも思つてゐない、去る四十三四年の北滿から侵入した大騷ぎ中にても滿鐵の中村是公總裁が奉天將軍の前に坐り込むで『決心するまでは此處を動かぬ』と啖呵を切つてやう／＼納得した手合である、こんども赤察哈爾都統田中玉先生、鼠疫のために京綏線の運轉を停めては商賈に困るなど、頑張つてゐる此の上はまた滿洲に對しては日本の努力が益々急務となつて來た、此の前も防疫費は臨時に日本政府から百萬圓を投じて根滅した、支那人は四萬人から斃れたが邦人としては長春の賤業の女と法庫門の醫者夫妻がやられた位のものであつた、こんども大に成功したいものである

▽肺ペストとは什麼ものか

●恐るべき肺ペストにつき先年親しく防疫事務に當り且つ熱心に其研究を遂げた奉天南滿醫學堂の豐田秀造教授は曰く『肺ペストはペスト菌が呼吸によつて肺臟に入り急に繁殖して肺臟を侵す病氣である、傳染は患者の咳嗽、對話等により唾液の細沫が飛んで媒介するのである、それで患者とは少くとも三尺以上を隔れてゐなければならぬ、若し一朝にして感染すると二日乃至六日で發熱し急激に重症に陷る、而して咳と共に赤い粘液の喀痰を爲し二日位ゐにして斃れる、而してどんな治療も施すに餘地がない、何故寒い冬期に多いかと云へば冬は朔北の天地は戸外が非常に寒いから兎角多人數が一室に閉籠り空氣が汚れて感染するのである、先年の經驗によれば今年は發病期が遲れたから比較的流行が少なからうと思ふ、尤も去る四十三年には西比利亞境界のマンチユリーに發生して十二月廿一日長春附近の汽車中に患者が出たと思ふと殆ど一瀉千里に大連を襲ふた、詰りあの時は苦力が北から歸る時期であつたが這回のは北京方面の山西省に發生したので或は支那の舊正月過ぎの二月頃が危險と思はれる、それは苦力が同方面から滿洲に北進する時期に際會するからである

▽歐羅巴では十四世紀に

尤も歐洲では十四世紀に多年蔓延し遂に全人口の四分の一約二千五百萬人が肺ペストの爲めに斃れたことがある、當時は何年も何年も續いたので耶蘇教徒は『神の罰』と稱して怖れ戰いて居た、今でも海港檢疫のことを『カランテン』といふのは四十日といふ意味だ和蘭當時は完全な豫防法は知らなかつたが兎に角船で來た者を四十日間停留せしめたやうである、當時も陸上の防疫は番兵を置いたがどうもこれは不成功であつた、由來陸上の防疫は至難事とされてゐるが這回滿洲の如きがそれであつて全く困つたものである

△防疫員のペスト患者

診察＝南滿醫學堂の豐田教授曰く『私がドレスデンの博覽會で見た十四世紀の歐洲の防疫員もこんな風をしてヒヨツトコ面の樣なものをかぶつてゐました、其にあの當時でも死體は長い鐵の棒で扱つたと見わます』と

▽ペストの元祖
「タルバガン」

先年滿洲の肺ペストは蒙古地方の『タルバガン』獸から來たのであつた『タルバガン』は支那で旱獺と謂ひ即ち水に入らぬ獺といふ意味で野兎大の動物で恰度印度のペストを媒介する鼠のやうなものである、然るに土人や支那人は此の『タルバガン』の毛皮を剝いで賣るのであるから、自然其の病毒に感染することゝなる『タルバガン』は形態及び動物學上の種類は兎に似たもので冬は穴の中で冬眠するのである、蒙古地方にはこれまで度々流行したに相違ないが何分むかしは汽車がなかつたから今のやうに傳染する憂ひが尠なかつた、尤も以前は露西亞の醫者も研究してゐたが、細菌學的の研究はなかつた

△肺ペストを媒介する蒙古地方のタルバガン獸

△防疫方法

こんどの肺ペストは山西地方であるから滿洲で最も危險なのは京奉線によりて北京との交通頻繁なる京奉線と二箇所である、京奉線は目下一日二百の旅客が奉天に下車するから決して安心出來たものでない、而して病菌は主として支那の苦力によつて傳へられるから先年の如く苦力の停留所を設けそれに健康を證據立てた上で通過させることとしたい、これには莫大な經費も要するとであるし且つ先方が支那のとであるから先年のやうに敏活な防疫手段が採れるかどうか頗る疑はしいので困るその他官憲でやる防疫方法には多々あるが個人的の豫防はつとめて病毒を有つ支那人との接觸を避けることが大切であるそれに近く血清豫防注射の新らしいものも出來たから大に試みてみたいと思てゐる』と（奉天）

●寒い奉天

▲十二日から年年通一年
▲中の最低温度は月末か

旅客も來れる暖かい日和ばかり續いた奉天も月の中旬十二日以降は年末並の寒さとなつて最低温度は零下廿二度二分で十八日の最高は零下二度七分であつた、[illegible]

◎木炭は何故騰るか

木炭の騰貴は嚴寒に於て何よりの痛手である、それが近日になつて俄々騰貴し異常ならば昨の十二月になつて漸次低下すべき時機であるにも不拘昨今の如き騰貴の現象は何故か勿論

◎結氷が主因

であるのは事はれぬ事實であるが其の以外或ひは産地に於ける植林保護の爲め木根の採掘を取締る結果もあらう或は煉炭の絶無と云ふ關係から需要勢ひ木炭の需用を喚起し徒らに强氣を呼んで上げた事もあり又之等の結果は需用彩多にして供給之が足らぬ現象も無いとも限らぬ、更らに

◎奸商の買占

も見込んで[illegible]

●大連より

京城に於ける撫順炭價引下げ運動は未だ滿鐵に對して何等の交渉をも開始して居らざれど早晩何等かの交渉あるべしと滿鐵側でもそれとなく期待し居れり[illegible]

◎尙は先高は

[illegible]

◎仁川の海運閑散

[illegible]

△二十二日後場
大阪場寄未着にて當地は當限五十九錢より五十錢あつて六十錢中六十五錢先二十一圓十七錢と一錢高
後場當限一節二十圓五十九錢五十錢五錢六錢八錢六十錢平均値段五十六錢
△中限一節二十圓六十五錢二節六[illegible]

仁川米豆取引所
二十二日の三月限
[illegible]

●連絡船上陸客
二十一日午前八時高麗丸上陸一二等客
[illegible]

演藝案内

大正館
櫻井町三丁目　電話八七三
[illegible]

壽館
電話一〇五〇
[illegible]

黄金館
電話三六三・三六六・三六七
[illegible]

浪花館
明治町二丁目　電話二六〇番
[illegible]

有樂館
[illegible]

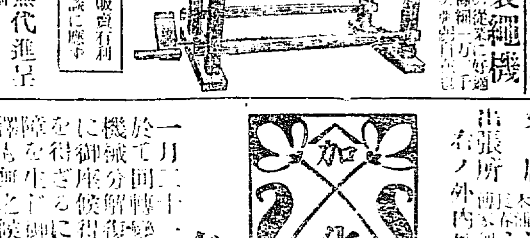
稻荷座
本町五丁目
浪花節身振芝居市川圓之助一座
[illegible]

京城地方法院
[illegible]

一、大割石買入
[illegible]

國益製綱機
澤井組
[illegible]

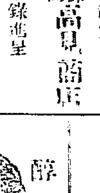
(特許細太自在機附)
詳細説明書無代進呈
內外農器具商會
特約販賣有利御相談に應ず



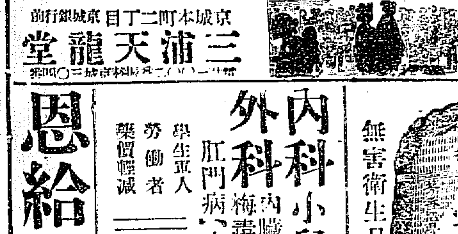
南部鐵瓶製造元
御中越次第形錄進呈
岩手縣　元祖堂
御高見　商店

東洋捕鯨株式會社特約販賣店
鯨問屋　香月商店
京城府旭町二丁目四八四

時計貴金屬指輪眼鏡商



地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目　京城銀行前
三浦天龍堂



醇良無双清酒

無害衞生品質無双
醸造元　福岡縣島城町　首藤合名會社
發賣元　京城府黄金町二丁目　首藤京城支店　電話一七一一番
釜山港幸町　首藤釜山支店　電話三四三番

內科小兒科呼吸器胃腸病
外科梅毒淋病婦人科
肛門病、皮膚、わきが
入院隨意
京城本町五丁目（稻荷座前）
大和病院　電話一〇二三
院長　醫學士　齊藤勇
副院長　醫學士　小川淸
副院長　醫師　齊藤豊次
學生軍人勞働者藥價輕減

恩給年金
五年
安利
立替
大阪商船大黑橋北詰
湊屋兩替店

急告
一月二十一日午後四時二十分弊社發電所内に於て機械轉換の際不計も損傷を生じ候に付直ちに修理に著手せしも復舊に時間を要し候爲め中止の御不便を相懸け申候段實に恐縮に存じ候。三日間を要すべく右御承知被下度候
京城電氣株式會社
仁川支店

加
化粧品石鹼問屋
伊勢勘號

文具
出張所
京城、大阪、神戸、横濱、[illegible]
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

朝鮮銀行
當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

カスミ網
高尚なる美貌
は皮膚美にあり!!皮膚美は學理的美容液美顏ユーマーより來る

左甚五郎

第百四十六席 桃川如燕口演 浪上義三郎速記

一大事に吠る時は萬犬實を傳ふる、伊豆へ行う／＼と云つて泣きますので[illegible]とか、さア近所の評判となつて[illegible]御竹藏へ見に參ります、成程川端[illegible]に立つて聞いて居ると安宅丸の方[illegible]で伊豆へ行う／＼と云つて居る、[illegible]〇『何うですね、あの通り伊豆へ行う／＼と船が泣て居ますが[illegible]』[illegible]の船は伊豆から來たのですから[illegible]方へ歸りたいといふので泣て居[illegible]ので〇『船が泣くといふ[illegible]』[illegible]船ですから一念が止つて居るので[illegible]役人が參りまして[illegible]役『何か船底に居るのであ[illegible]

[illegible]つ捻つて見ろといふので四五人の者が素裸體になつてドブン／＼と川へ飛込んで安宅丸の方を指して泳いで來る、河童の吉藏は是を見て水底を潜り、遥か向ふの方へ逃げてしまふ、河童といふ位だから水に達者なことは云ふまでもないが、三日三晩位入つて居ても平氣だといふ、本物の河童の方で木瓜を持つて稽古に來ると云ふ位だから大層な奴でございます、役人の方では幾ら探しても知れませんから引揚げてしまふ、七日の間吉藏が敵唱て居た、それで江戸中の評判となつた、もう宜いと云ふので岩佐渡守より雅樂頭へ申出でましたから、酒井忠清は將軍家の御前へ出で、雅樂頭恐れながら安宅丸に此程不思議なことがございまする、將『ウム、何じや雅』夜な／＼船中にて伊豆へ行う／＼と泣きますので、段々取調べましたる處船中には何事もなく、又引揚げまするを廻つて歩き[illegible]

[illegible]安宅丸を取毀し[illegible]佐渡守[illegible]

の屋敷を指して參る途中、吉藏が[illegible]へた『吉藏は馬鹿だから何んにも知らぬわで水の中へ入つて冷てわ思ひをして伊豆へ行う伊豆へ行うと鳴つて居たのだ[illegible]聞きやアあの安宅丸は大層金のかゝつた船で[illegible]を取毀して分外な金占めたでい[illegible]のは大老の酒井雅樂頭、それに[illegible]

無病長壽を希ふ人あり
茲に津村兄弟商會の
人蔘エキスを
知らざる人あり人蔘エキスに
親しまる方は一生健全也
京城本町 津村兄弟商會 [illegible]

質 京城太平通二丁目 **本田質店**
殿實物品高價御預

痔疾專門
京城明治町二丁目（本町より中路）
京城久枝肛門病院
入院隨意 電話[illegible]

花柳病專門 外科 606
梅毒・淋病・痔病・脱肛・泌尿生殖器病・婦人病・神經衰弱・ヒステリー・皮膚病
京城南大門通農工銀行裏
司生堂醫院 電話三〇六五番

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四番
內科 小兒科 入院隨意
無料施療す 毎日五名を限り
醫學博士 古城憲治
岡山醫學士 上野亮藏

[illegible]

格別酷しい今年の寒氣
婦人病者が俄に増加
婦人病自宅療法

[illegible]

怖るべき婦人病

殊に子宮病の容態を簡單に述べると第一に月經不順、頭痛、腰痛、逆上、便秘、手足の冷え、白帯下、下腹の引吊疼み等全身に異状を呈します、それから一段病勢が進むと下腹に固い拳のやうなゴロ／＼した塊が出來て時々胸元へ差込で來る、子宮が爛れて白帯下の中に血が混つて出たりした後遂には卵巣から腹膜まで犯されて一命を失ふ事になります、幸ひに左程甚くならぬまでも子宮病の附物とも云ふべき白帯下の爲に姙娠を害され一生[illegible]

[illegible]的の治療法は婦人科專門大醫の書かれた『婦人病者の心得』に[illegible]代の衛生法を[illegible]不姙の原因から婦人病一切の治療法、産前産後の養生法まで詳しく説明してありますから何人も自宅で安全に治療する事が出來ます。右『婦人病者の心得』御入用の方は左記何れへでも一ハガキ又は電話にて東京市京橋區新肴町[illegible]（電話京橋二三〇一番）[illegible]御申込次第無代送呈します。

ライオン齒磨の誇

齒は大切でございます。良い齒磨をお使ひ遊ばせ！

然らば良い齒磨とは何んな齒磨でせうか？何んな標準を以て齒磨の良し悪しを定めませうか？それは次の數項を御覽下されば直に判る事と存じます。

▲**値段の廉い高いによつて齒磨の良し悪しを定める事は出來ません。**

[illegible]品質優良效果卓絶なるライオン齒磨の廉價は、實に此點に基くのでございます。

▲**模範工場でなければ、完全な齒磨は出來ません。**

[illegible]ライオン齒磨工場は、東洋に於ける最も大なるものであります[illegible]設備の完全せる事は勿論、別に化學研究所の設備もございまして、ここに斯道に經驗の深い專門技師が、絶えず研究に[illegible]偏にライオン齒磨の向上を圖つて居ります。

▲**口腔衛生學の原理に適つた齒磨が最良の齒磨でございます。**

[illegible]ライオン齒磨は、口腔衛生學の原理を倶とし、萬人の趣味嗜好を經として精製された齒磨でございますから、衛生的で、而かも萬人向のする理想的齒磨でございます。

▲**齒科醫諸君のお勸めになる齒磨が最も安全な齒磨でございます。**

[illegible]最も安全でございます。

ライオン齒磨は、滿天下の齒科醫諸君から激賞されつゝある齒磨なのでございます。

眞に已の齒を愛せらるる方は、必ずライオン齒磨を御常用なさる必要がございます。

ライオン齒磨本舗 ライオン石鹸本舗 小林富次郎 [illegible]

汽車時刻 京釜線 湖南線 京義線 京仁線 京元線 [illegible]

京城日報
二十三日朝刊（朝夕刊併せて八頁）

亜細亜振興の機運
日支提携實現の機

京城日報

日支兩國は、同じく亜細亜に國し、啻に同種、同文、同教の關係にして、政治的、經濟的、人文的に、密接の關係を有するのみならず、[illegible]離る可からざる關係を有す。特に歐洲大戰[illegible]將來に對して、其の現在の利害を有するは[illegible]共同的の利害を有す[illegible]。此の意義に於て、日支提攜[illegible]、萬々已む可らざる也。

日支兩國は、兄弟也。兩民族にして睽離せむ乎、如何に民族が大なりと雖[illegible]、安ぞ獨力を以て[illegible]に抗するを得むや。之に反して、兩民族にして提攜せむ乎、歐米列國は、如何に富み且強しと雖も、安ぞ日本の武力に對して支那瓜分の慾を逞うすることを得むや。[illegible]なり。日支兩國人、誰か之を知らざらむ。而して其の實現を見ること能はざるは、何ぞや。

日支提攜の宜しく實現すべくして而かも其の實現を見ること能はざるは、其原因、一にして足らずと雖も、兩民族の間に融和を缺くに由らずむばあらず。而して兩民族の間に意思の疏通を缺くは[illegible]、歐米の離間に由るものなきにあらずと雖も、國民と國民との精神的結合を缺くの致す所たらざるを得ず。然るに、歐洲大戰以來、支那の參戰に由りて、啻に政府と政府との親善的動機を促したるのみならず、經濟的方面其他に於て、漸次日支兩民族の接近、親善、結合を促すに至りたるは、最も著るしき現象にして、日支提攜を實現すべき機會なりと謂はざる可らず。

吾人は、歐洲大戰に由りて、歐米人の高調せる文明の殺風景にして眞價なきを實驗したり。歐米人の公言せる平和説、人道論の皮相的にして取るに足らざるを實驗したり。吾人は又た歐洲大戰に由りて、力の崇拜に由るに非ざれば、國家一日も其の存立を全うする能はざるを實驗したり。民族の統一[illegible]

客年朝鮮貿易

[illegible]

遊支偶録

蘇峰生

（十四）高帽の和寇

利益の共通に到りては、更らに多大の缺陷を見る也。事實の如何は兎も角、支那人の目には、日本人は前垂掛けたる海賊にあらざれば、高帽を戴きたる和寇の如く映ずる也。彼等は日本人とさへ云へば、何も斯も支那の物を、泥坊同様に持ち去るものと、心得居るが如し。日本人と協同の仕事さへすれば、日本人のみ得して、自から損をなすものと、前定し居るものに似たり。

此の如きは、恐らくは大なる誤解にして、且つ此の支那人の僻み根性より、出で來りたる幻影なる可きも、退いて自から點檢すれば、其の理由も皆無にはあらざる可き歟。そは日本人の支那に於て、若しくは支那に由て、仕事を爲すや、紳士的にして云へば餘りに多く、自己本位に過ぎたるにはあらざるなき乎。餘りに多く、我が便宜、都合、利益、收穫を見て、一切他を顧慮せざるにはあらざるなき乎。若し自己本位の標準を以て律せば、支那人、未だ必らずしも、日本人の下に就かざる可し。或は利己主義の本家は、寧ろ支那なるやも、未だ知る可らず。然るに其本家に對して、彼の利己主義を無視し、我が利己主義のみを主張するに於ては、彼より嫌忌せられ、憎惡せらるゝも、亦た必然の結果と云はざるを得ず。

予は我が日本人諸々皆な惡なりとは云はず。されど如何なる紳士的、大人的の人も、此中にあり。其の印象や此の如しとせば、如何に自から然らずと大聲疾呼するも、多勢に無勢、我方[illegible]き也。事實有無の證議は、無用のみ。吾人は唯だ如上の印象を、記憶す可きのみ。而して此の如き印象の下に、日支親善を實行するの困難なるは、言ふ丈が野暮也。

どうして

布施生譯

四十八

這入ると同時に私は始めて合點がいつた。成程こりや危險い。室には未だ細く暖爐に火が燃えつてゐる。棚の上の時計は十一時を指してゐた。壁に引傍ふた卓子の上には薄暗く洋燈も點つてゐる。其光で見ると[illegible]

[illegible]

[illegible]私殺されてゐるようでさいます。さあ殺すなら何故ならお殺しなさいませ。[illegible]

[illegible]か此方は今晩此所を出發うと仰有るのですわ。父様が邪魔をなさるなら私此お金を燒いて仕舞ふ」

「貴様は〳〵」と親父は再び怒鳴つたが怒鳴るのみで如何する事も出來なかつた。

仁川米豆取引所

二十二日後場

[illegible]

恩給年金立替　便利　京城本町一丁目四十九番地　大成社出張所

種子　蔬菜　株式會社大正園

内外綿株式會社
取締役　同　監査役
[illegible]

WINSLOW'S
スケート
新荷着
ウインスロー會社製
3/0 ¥4.60
3/0B 〃4.85
4/0 〃6.00
2110 〃4.00
2120 〃6.00
2543 〃12.75
2550 〃24.50
2745 〃24.50
ミマツ製
BMM 3.50
AAM 10.00
送料 内地、支、朝、樺太 .12 .40 .30
發賣元
美滿津商店
東京市本郷區本郷五丁目
振替東京七六〇

鑛物各種分析　松永分析所

立替　西村商會

柔術道場

女子募集

朝鮮總督府印刷所

藥劑師採用　朝鮮藥製劑所

内科　胃腸病　石川醫院　電話一二七九〇番

家庭雜誌
二月號　博文館
子供の躾け方の研究
家庭の仕事の割當て方
四季の裁縫
婦人の作法

肥料部　石鹸部
朝鮮肥料製造所　電話二六三五番
朝日石鹸製造所

朝鮮農園報

大學準備者のため　日本研學協會編纂
京城日報代理部

診察時間
シメノウチ齒科醫院　電話八一二番

賣却廣告
一、ボイラー　壹臺
一、ポンプ　參臺
一、カソリン[illegible]
金物商

京日案内

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（二十二日）

貴族院にては二十二日午前十時開會徳川議長は新に當選せる九條子爵の所屬を定め議員西宗元次郎男爵宮原二郎男爵千家尊福の三氏逝去に就き豫算委員に缺員を生じたれば其の補缺選擧をなすべき旨を告げ諸般の報告後寺内首相登壇し別項の施政方針の演説あるや

▽山脇玄氏は質問の第一矢を放ち婦人職工の衛生狀態、下級勞働者の生活狀態改善、上海租界の風紀問題、市場設置改良等に就き質議し寺内首相と應酬あり

▽本野外相は次で登壇し別項の外交方針に關する演説をなすや

▽杉田定一氏質問を試み現内閣は支那に對する外交方針は絶對的内政不干渉を聲明せるも實は北方援助に傾ける如く露に支那の統一を破りつゝあるに非ずや日支親善は南北一視同仁ならざるべからず外相の眞意を承はりたしと迫る

▽本野外相は更らに登壇答辯し……現内閣は列國の認めたる支那の現在の政府を相手として總ての事件を處理しつゝあり決して一方に偏し内政に干渉する事實なしと答へ

▽杉田氏は更らに外相の答辯は頗る不滿足なるも事實を列擧するに忍びざれば質問を打ち切るべしと述べ議事日程に移り議員の賜暇を許可し次で黒田長政侯より日程變更の動議出で之れを容れ

艦隊慰問決議案

我帝國艦隊は戰局推移に從ひ遠く萬里の海面に亙り勇敢なる行動を以て敵艦を制壓し屢々奇功を奏して協同の作戰に貢し堅忍耐苦克く其の任務を盡せり貴族院は忠勇なる我出征將卒の功勞に對し感謝の誠意を表す

との決議案を附議し黒田侯提案の理由を述べ滿場一致可決確定し之れに對し加藤海相登壇して謝辭を述べ次いで共通法案（政府提出）の第一讀會に入り寺内首相より簡單なる説明あり特別委員十五名に附託となる

徴兵令中改正法律案（政府提出）

第一讀會

大島陸相より説明あり阪本釤之助氏よりの質問に對し陸相の答辯あり特別委員十五名に附託し十一時三十分散會せり

▲寺内首相演説

寺内内閣總理大臣は二十二日午前十時貴族院にて左の演説を爲せり

諸君、第四十回帝國議會の開會に當り諸君と相見て政府の所見を開陳するは本大臣の最も光榮とする所なり……

……東洋の平和を維持するの責任は懸りて帝國の雙肩にあり故に戰亂延びて極東の平和を紊す場合には帝國に及ぼす場合に執るに躊躇せず……は進んで機宜の所置を執るに躊躇せず

政府は大正七年度の豫算を編成するに當り第一國力充實の方針を定め陸軍に就ては兵力の整備充實を計り海軍に就ては戰艦の補充の計畫を立てたり而して之れが財源の一部に就ては增稅に依るの已むを得ざるを認め之に關する法案を提出せり

其の他時局と關連して國運の進展上特に緊要と認むるものに就ては實に必要の計畫を立てたり……

……東洋の平和を維持するの必要なるは兩國政府及び國民の愈切實に感ずる處なるを疑はず本大臣亦た是を以つて帝國の方針とせざるべからざるを確信す

……其の影響極東の平和に對する危險は此方面に於ける獨逸勢力の增進なり太平洋沿岸に利害關係を有する總ての國家は皆之が爲に脅威を感ぜざるものなし

▲本野外相演説

二十二日貴衆兩院に於ける本野外相の演説左の如し

第四十回帝國議會の開會に際し帝國の外交に關し諸君の前に所見を開陳するを得るは本大臣の最も光榮とする所なり……

……東洋の平和を維持し兩國共通の利害關係は永遠久しきに亙り渝る無き日英兩國共通の利害關係は永遠久しきに亙り渝る無き現存の同盟を維持し且益々之れを鞏固に……

……帝國政府は既に敵國と休戰條約を締結し又進むで單獨講和をも爲さんとして居る模樣なるが其の講和談判の進行に就ては情報區々にして正確なることは今尚判然せ……

支那に對しては帝國は時局の進展に伴ひ益々親善の交誼を厚くし一層緊密なる經濟的結合をして一層緊密ならしむるの必要を感得する次第なり

……に於ける日英兩國共通の利害關係は永遠久しきに亙り渝る無き……

衆議院（二十二日）

二十二日午後一時開會大岡議長は……

▲勝田藏相演説

……大正七年度の歳入歳出豫算は……六億八千餘萬圓にして……

……合計四千四百萬圓を計上せり……

……公債償還に充つ可き金額は前年度と同じく五千萬圓とし八年度以降には三千萬圓に止むるの計畫なり……

……租税收入に於ては……增收の計畫を立て……

……稅並に官業收入の增收を實行の結果大正七年度に於ては約千四百七十餘萬圓……國債償還額五千萬圓以降……

……の内二千萬圓を國防充實の財源に供し……

……課し之を以て其の財源に充つ……戰時利得稅を……

……對しては朝鮮銀行を一並に一般金融の機關たらしめ又東洋拓殖株式會社をして長期金融の機關たらしめ以て滿鮮の經濟的連絡を計るの方策を實現するを得たり……

……債一千三百二十餘萬圓……

◎露券優先意義

世人の誤解を解く

……ことゝなせるを以て世間或は之を誤解し政府が露國政府に代つて其……なり只今回之れが代用拂込を許したるは……新聞紙上に公表した……大藏省……二月九日期限の露國政府……

◎金融依然軟化

……

◎リウチン再來の噂

哈爾賓……

……近く同志を募りて再來……

◎馬賊自衞團組織

……一般に當局官憲の奮起を要望しつゝあり……

◎手島精一氏

前東京高等工業學校長手島精一氏は二十一日午後十時腦溢血にて逝去せり（東京特電）

▲（略歷）氏は上總の人田邊門次の二男にして先代源太の養子となり手島家に入る夙に米國に留學し明治三年ヒヤデルヒヤ學校に入り研鑽五年同七年英國を經て歸朝文部省に入る後再び渡米して又佛國に航し明治三十二年東京高等工業學校長に任ぜられ……

◎川上理事門司發

……

◎梁士詒氏動靜

……

◎天罰は覿面

「不漁夫の大火傷」……

……

◎運動費と稱して

……

◎鮮銀總裁通過

……美濃部總裁……二十二日……大連へ向へり（安東特電）

入 事 消 息

……

㗊曰留田醫羅

……英國の女權問題……

◎農産物輸移出趨勢（中）

有望なる產業と園藝に……

青木農務課長談

▲大正六年には……

▲蔬菜の栽培も……

▲保護獎勵を加へて居る……

◎會寧滯貨夥し

……

年二月十日露國政府が本邦に於て發行したる露國大藏省證券の代用證券に對し拂込を許し之れを優先に募入する九日に至り同證券の收入金を以て當然政府より償還を受くべしと期待する向ある趣なるも是れ全然誤せんとするの趣旨に出でたるものにして露國に代りて其大藏省證券を償還せんとするにあらず要するに他日不便を感ずることなきを保せず此の點につき世人の誤解なからんことを希望す(神野理財局長談)

…於て民間資金の飛散を手控へ氣味なる爲めコール資金は續いて充實する傾きあり從つてコール日歩は…而して各銀行は月末決濟の爲め何れも手許に資金を準備せるを以てコールは休日後に於ても尙軟弱なり…れば兌換券は百餘萬圓減少し六億六千二百餘萬圓となり發行餘力は約百萬圓の增加を示したり(東京)

…爆藥を投じて不正漁業に從事し爆藥が手を離れざる內に俄かに爆發して四手を傷けられ…の管理人に周旋すべしと嘯き其の…洞面花溪里李華卿(三)を公州警察…名目の下に前後二回…

初年兵教練御覽 李王世子殿下は二十二日龍山の松川軍司令官邸の午餐會に臨まれたるあとで步兵第七十八聯隊の初年兵教練を御覽になつた(1)松川軍司令官(2)王世子(3)池內聯隊長(4)金武官(5)… 本紙寫眞班撮

初年兵の教練御見學
▽軍司令官王世子御招待
衛戍病院を慰問せらる

李王世子殿下は二十二日午後零時二十分御出門、同二十分龍山なる松川軍司令官々邸に御着、軍司令官の午餐會に臨まれたるが陪賓として

▲長谷川總督 山縣政務總監及び立花師團長、古海警務部長、金谷、高橋兩武官、金久保旅團長、關野李王職長官、國分次官、趙、高、李各武官、大塚、池內兩聯隊長、李王世子隨行員、李王職事務官等なりき

▲王入側より 松川軍司令官以下出迎へ午後二時宴を終り夫れより王世子は松川軍司令官、立花師團長の御案內にて步兵第七十八聯隊本部に赴かれ初年兵の教練を御見學あり中隊營內を御巡覽の上將校集會所にて御休憩の上御歸途午後三時衛戍病院を御慰問あり

▼晚餐は樂善齋で 午後三時二十分自動車にて…德宮に御歸還…午後六時より…に於て…御晚餐の御催しあり…

父王御秘藏の 文房具下賜

李太王殿下は御秘藏品なる左記の文房用具を李王世子殿下に下賜せられたり

支那製の羊毫(二十箱)唐墨(二十箱)端溪の寶硯(一個)白玉筆筒(一個)及び金縷造座の色紙二十束

家諸共に燒死

江原道洪川郡北方面城洞農李士完方より一月十五日午後四時頃發火し二戶四棟を全燒して同七時半鎭火せり損害約四十四圓火元の家にて六十九歲なる男一名燒死し隣家にて五歲なる少女大火傷し生命覺束なし原因は家人が焚火しながら外出したるより延燒したるものなり

獵銃で大怪我

慶北義城郡安溪面土谷洞居住…生れの寺元…は十五日午後一時頃裝彈しある獵銃の手入れ中誤つて暴發し…家の…は胸部大腿部等に命中し拇指一本を折られ一時人事不省に陷りたる騷ぎに家人が應急手當を施へ目下大邱慈惠醫院に入院加療中なるが生命には異狀なかるべし

汽罐爆發して 十數名死傷

二十一日朝大阪市…區今木町松田造船所なる汽罐爆發し十數名の死傷者を出せり(大阪特電)

▲重傷者七名 前記松田造船所の汽罐爆發事にて重傷五名生命危篤二名を出せり(大阪特電)

知らぬ間に戶籍が變つて居る 惡漢の所爲か

…大阪の…氏一家の戶籍が…知らぬ間に…丁目…番地に…せるを發見したるが何れ同氏を…せんとせる惡漢の所爲ならん…

店頭の擾擾

…同…より…町…の…に於て…ける…に…を…自轉車を…手に…したる…

十二年間勤めた女中

京城では各家庭共女中難に閉口して居るやうだが中には多くの女中の模範となるやうな女中が稀れにないでもない、…乙彌氏方に明治三十九年の三月十八の春から三十歲の今日迄十二年間忠實に勤めた難波タキといふ女に對して…長官夫人を始め同居高等官夫人一同が發起となり二十一日の午後一時半から大和町の…

◆土工慘死 …

◆小兒の燒死 …

◆猩紅熱 京城…

◇恐しい小兒の百日咳

京城では昨秋以來引續きの寒さに大氣が乾燥して咽喉を刺戟し百日咳が子供の間に猛烈に流行つて居る…百日咳は未だに確實な豫防法はない爲に子供の側に近づけない事は…

世界的の一大公園
明治神宮の內苑と外苑の設備

明治神宮奉贊會では外苑の設計に就き昨年十月內務省の明治神宮造營局に委囑したが其の計畫內容は聖德記念館、憲法記念館、葬場殿趾記念造營物、競技場、諸建造物附屬路庭園等を設計するのである此の內聖德記念繪畫館と葬場殿趾記念造營物との二つに就ては

▽設計募集に決定した其の條件と懸賞金配當方法に就ては過般內務省に於ける明治神宮奉贊會の協議の結果其の具體案が成立したので近く奉贊會の決議を經て詳細の發表する筈であるが懸賞募集の設計に就き工學士池田稔氏の語る所に由ると「內苑が神秘的な所であるに反して外苑は庭苑で世界的の競技も行はれるところであり憲法記念館といふ樣な建物もあることであるから先づ第一に

▽此事に相應しい世界的の建築でなくてはならないと思ふ聖德記念繪畫館は明治天皇昭憲皇太后兩陛下御一代の偉業を表彰し奉るべき事どもを現代的畫家の彩筆に由て永く後代に傳へんとするもので、葬場殿趾造營物はの御大葬と云ふ國家的なる一大事實を國家的に記念する爲めの誠意を如何に具體化すべきかの點が主眼でなければなるまい、其所には「明治」といふものが形をとつて表現されなければならぬ即ち

▽建物の外觀 其內容から云ふと採光方法等萬般に亘つて耐久的から云へ衛生上からも外交上の利便からも材料の精撰からも、又最新の設備の科學的であるとか云ふ點から悉く之れ日本現代の最新の科學的智識を傾倒したものとして世界に誇れる程の宏壯なものであつて欲しいと同時に我日本には

▽後代に傳へ得る程の偉大なる記念建築が乏しいのであるから設計者は以上の諸點に就いて愼重な注意を拂はなければならぬであらう要は世界的の一大公園に相應しい設計でありたい………」と

列車內の書庫

滿鐵京管局にては今回列車內書庫取扱方を改正し二月一日より實施す可く其要點左の如し

一第一、二、五、六列車に南滿天間書庫を備付け旅客の縱覽に供す

一圖書は一、二等客に限り一人二冊以內を無料貸付くるものとす

一圖書の保管、當該列車の客扱專務車掌に於て之が取扱をなす

一書籍は滿鐵奉天圖書館に於て編成し時々內容を變換するものとす

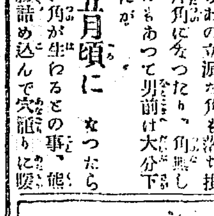
◆寒いので燥いで居る海驢

▽樺太產の馴鹿は故鄉の春に逢つた心持ち 熊は檻の傍で悄氣げて…

零下十何度と言ふ酷寒が打續く昨今、河馬や象などの寒がり屋は、暖房裝置かなんかで寒さを凌いで居るので炭價暴騰の折柄動物園丈けでも毎日二噸以上の石炭を費やして居ると言ふ有樣

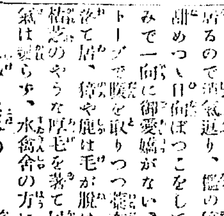
◆冬の動物園は手數が多くて諸掛りがかゝつて遣切れまいと思ふのは素人の推量だとは係員の談だが、其處へゆくと樺太、西比利亞、北海道など寒帶地方に產れた動物は流石にお里丈けに、ライオンや、河馬が消氣込んで居る結氷期中が天下の春とでも言つた面つきで盛んに燥やぎ切つて居る、寒いので元氣づいて居るのはアシカで、夏中は熱射病かなんかで每日十貫以上の

◆氷を池の中に入れて貰つても食慾は進まず、一向に元氣が出なかつたが寒の水が凍つて居る昨今では鰻や鯰や鰍などを一日一貫五六百匁もペロリと平げて腹がクチクなれば腹ごなしに氷の中でヂヤブヂヤブやり眠くなれば大儀相に小屋の中に潜り込んで故鄉の北氷洋の夢でも見て居る樺太產の馴鹿も始め什かと心配したが

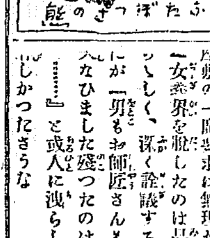


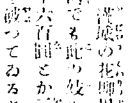
◆棲めば都で もう三夏も健で過して其の上仔まで產むと言ふ健在さ、此の夏から日蔭にした松林に移つてからは益々元氣づいて、今日此頃では林の中に雪が積り、氷が一面に張りつめて居るので、御機嫌な事と言つたら故鄉の春に會つた人間同樣

◆四五月頃に 二月頃からあの立派な角も落ち掛つて今では片角になつたり、角無しになつたのもあつて男前は大分下つたやうだが 又つたら又厳めしい角が生ゑるとの事、熊は今こそ腹詰め込んで穴籠りに暖…



◆池は凍つて居るので、水禽舍の方に出る、鶴や鷺などの水禽は籠の中の水を浴びて居る、時々眞鶴が青い空に向つて羽ばたきをして居るのが可哀想と思はれるとは係りの人の談…吹き通しの宮殿の中に入れられて居るので…檻の傍で足踏みつゝ日向ぼつこをして居る…一向に御愛嬌がない、虎はストーブで暖を取りつゝ…猿や鹿は毛が脫け替つて落葉のやうな厚毛を著て居るが、元氣は…





…の菊 來たる廿…花柳界…京城藝妓の…花代は五…

…京城の花柳界…一昨年…京城の…姉弟子だ…十から十年も…一…京城のフト藝妓と…客は…なるまい…座敷では…一部に…前日から申込まねば…座敷の約束がいくつもあり…座敷の一席を…求は無理かも知れぬ…女藝界を脫したのは品行…しく、深く詮議するのは野暮…にが一切もお師匠さんも二つとも大なひましたのは咽喉だけ……』と或人に洩らした言葉はしかつたさうな

賣却廣告
一、ボイラー 壹臺
一、圓管式經六尺長十五尺附屬品共
一、捲揚機 壹臺
一、千五十磅杵十本付附屬品共
一、グラツシヤー 壹臺
一、九時千五時八呎旋盤 壹臺
一、二十時ボールの盤 壹臺
一、九磅レール 約百二十間
一、各種プーレーシヤフト
一、亞鉛浪板葺工場 約百五十坪
其他各種工場用品
京釜線舟橋驛前 若松商會出張員

大正式製麵機 進呈 本機は事業用と…東京本所長崎町…日本…

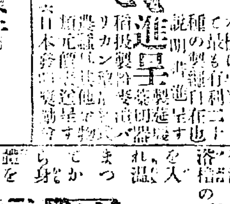
御參詣に付く …京城…本町…宮本千翁堂藥局

生徒募集 京城中學校

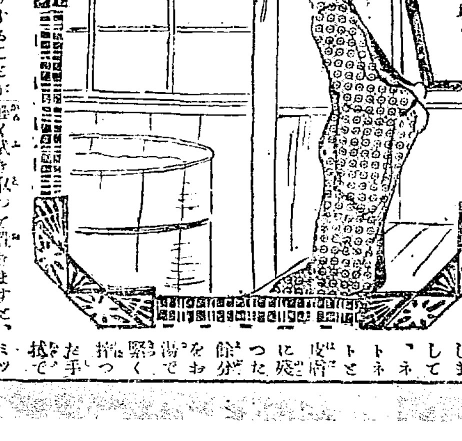
京城地方法院 商業登記公告 …

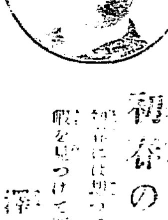
大口試驗 新質 黃金町…電話… 田村質店 商品擔保便利取扱

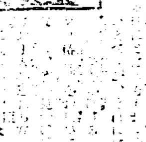
初春の風呂 澤村宗十郎談



…初春には…浴…身體を…して…







…痛み…身體を溫めるに…低い湯へ入つて段々沸いて來るのですが、そんな浴槽の頃合に沸いた中へ、最初足を入れ半身を入れ全身すると云ふ風にしますので血が激動して逆上せたりすることがありません。それから家庭の湯殿でしたら、浴槽の中へミツワ花の皮膚(オードフラール)を一杯入れたら上り湯にミツワ花の香油を四五滴らして用ゐますと、初心持で入浴が出來ます。洗料は申し上げるまでもなくミツワ石鹼でございます。專門家に伺ひますと此のミツワ石鹼は不純な混合物のない、遊離の脂肪も遊離のアルカリもない化學上の純石鹼

…輕く拭き取つて置きますと、ミツワ香水の…は皮膚に潤澤を與へ肌理を細かにします健膚藥ですから、皮膚が健かになりまして、お正月の寒い空氣にお出かけになりましても餘り荒れない樣になり、自然のなづみが大層よくなりますから初春のお化粧が美しく出來上る樣にお訪問にお伴かしい時にも喉を見つけ出んて、ゆつくりとした心持で入浴をなさる樣にくれぐれもおすゝめ申し上げます。

櫻御殿

第百廿九回　大阪殿の家主人

二人士（七）

助左衛門はその夜民部の情に絡まれて、遂に一泊するの止むを得ざるに至つた。

山海の珍味を集めた馳走が、所狭きまでに陳べられると、今は免るに道も無いと觀念して盃を擧げたとき、鮑の大小を蒔繪した亂れ籠へ入れて、百助が恭しく持つて出た。民部はその座から出つ入りつする、助左衛門は心の中に

「今夜皆が寢鎭まつたら、密と遁れ出て遣らう。さうでもしなければ到底放して呉れまい」と覺悟するので、故意と沈着いた態度を見せた。民部が推慮さへして呉れたら、秀頼公へ仕官するのも、敢て辭さない風までした。

「お勞れもござらう。お床は次の間に取り申した。御自由にお寢み召され」

百助は最後の詞を殘して出た。

助左衛門一人が取り殘される。

「秀頼公は斯くして浪人を抱へたまふ。關ケ原一戰後の御有様がその一事で思はれる。數にも足らぬ我等一人を手懐ける爲め、斯くまでお力を盡したまふは、よく／＼力と恃ませたまふ御家來がないのであらう。太閤殿下御在世の時は天下の大名、悉くお膝の前に平太張つて、御面を拜む者さへなかつたと云ふに、御他界後まだ數年ならず、阿彌陀ケ峰の松風は昔ながら

い者もなかつたのが、まだ昨日のままであつたを、今日は一人の家來を抱へるに、此ほどの手數を盡したまふ。正則公は太閤の御〔illegible〕の端であらせられる。一たんの義に出て、徳川公へ御加勢をなされたれど、お心のどん底に、太閤殿下の大恩を刻みたまふは云ふまでもない。然も江戸の御威勢は隆々として天に輝き、秀頼公の御威勢は一刻々々と地の下へ落ち行きたまふ。正則公が江戸方へ御加擔なされたのは、秀頼公を斯した地位に陷し落したまふ思召しではなかつたであらうを、返す／＼も世の樣は計り難い。正則公は滿身これ節義の身を思ひ家を思召す爲めに、恩を忘れ、義に背きたまふお方でない。豐臣家の御爲め良かれかしと願はせられた事が、斯うした果敢ない

らに高く聳き、大阪城のお天守は以前の通り聳つて居るのに、天下の形勢は全く變つた。人の心の恃み難いは此でも知れる。何十萬石の大名すら、その身の命を惜しむ爲めに〔illegible〕

結果となる。初瀬如き一女子が約束に背いても、我等は肝を煎る如くに思ふ。それに正則公——あゝそれに正則公——今の徳川公の御素振を見させられたら何様にか口惜しく思召さう

その中で我等は女の後を追ひかけ廻る。武士の意地とは云へど恐れ多いことである。いつそ初瀬の事は捨て置いて、眞直に廣島へ取つて返し、此の御有様を正則公へ言上しようか。茲も大事なれど義は更に大事である。さうしよう

と一たんは思ひ付いたが、いや／＼それでは〔illegible〕に合す顔がない。一家中の人々に責められるよりも〔illegible〕。やはり初瀬を追はねばならぬ。それにしても何うしてこゝを逃れ出たものであらう、さう思案の胸を痛める、此の時庭一面を距てた彼方に、めき／＼と物を毀る音がした

□一青年の發明した敷設水雷

東京下谷區中真島町四一郎長男竹部政吉氏（二〇）は先天的發明の頭腦に富んで居る青年であるが

◇各國海軍で使用する敷設水雷は往々早發の危險多いのを見て別に安全で有效程度の最も大なるものを案出しやうと思ひ付いた今回發明をした敷設水雷は即ち其の苦心の結果であつて最近之れが特許を得た本邦民間で水雷の發明特許を得たのは之が始めてゞある

◇歐洲開戰 以來各交戰國の陸海軍當局は元より理化學專門の學者頭腦の限りを絞つて最新式の武器の考案に努力した結果種々の武器が戰場に出現して居る此の刺激を受けて敷設水雷の考案に耽つた從來の敷設水雷は面倒な機械を裝置し取扱ひ上に於ても

◇頗る危險 の伴ふことが多い、此の危險を除却したいと云ふことが今回發明の動機でどうか安全で威力の大なるものをこそ其の發明に寢食を忘れたのが歐洲開戰二年目の大正四年の始めであつたがそれならばと云ふ確信を得たので同年十二月特許を出願し大正六年十二月十二日特許を得るに至つた内部

◇裝置は今 明かに發表する事は避けたいと思ふが概略は海水を利用して爆發する方法に成つて居る取扱ひは至極安全に出來て一定の時間の來ぬ以前に早發する恐れは更にない之れに敵艦が觸るゝ時は最も有效に爆發する且つ製造費の如きも現在各海軍で使用する

◇水雷一個 の費用を以て優に製造することを得るが故に價値は〔illegible〕

〔illegible〕海軍當局者を訪問して〔illegible〕

◇父が嫌ひ 〔illegible〕

日報歌壇

〔illegible〕

新刊紹介

▲銀行之實務と會計（〔illegible〕）〔illegible〕

▲少女（二月）〔illegible〕

▲面白俱樂部（二月號）〔illegible〕

皮膚科 佐藤醫院 京城〔illegible〕（電話一一七三番）

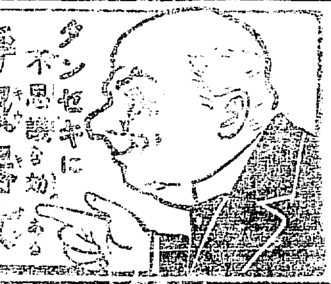
御用牛乳 岡野牧場

りん病

最新刊

大阪屋號

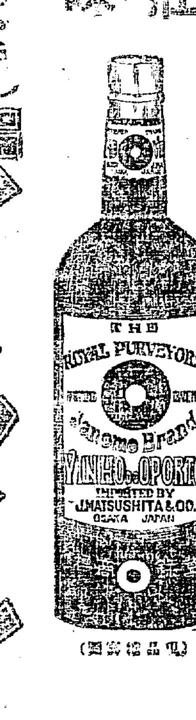
ゼンソクに不思議な効ある 呼吸器丸 丹平商會藥房



健通丸　本舗 大阪市 天參堂藥房

パイン「學生號」萬年筆　京城日報社代理部

滋養強壯 芳香美味 蛇の目印ポートワイン



本品は最も優良なる天然純良葡萄酒を素とし有効なる補血強壯劑を配合し精製せし無比の甘味滋養葡萄酒なれば御愛飲の御方は消化を助け食慾を進め血を增し肉を肥し殊に誇るべきは精力を強くする等一般御家庭に於て日常御飲用せらるべき絶好の理想的滋養強壯飲料なり

賣捌所は全國到る處の洋酒、和酒、罐詰、食料品店及藥舖、雜貨店にあり

【類似品あり登録商標●蛇の目印及松下善四郎に御注意被下度候】

發賣元 洋酒 食料品 罐詰 直輸出入商 煉乳 家庭藥 雜貨 大阪市東區高麗橋貳丁目 松下善四郎

大阪商船株式會社 仁川出帆 汽船出帆廣告

尼崎汽船出帆

釜山出帆廣告

共同汽船出帆

朝鮮郵船

自動車發着時刻 金泉支部